



2010年5月14日(金)

マーケット情報

ベトナム株式市場:もみ合い、不動産株が好調

5月14日のベトナム株式市場はもみ合い後小幅上昇となった。決算情報と配当情報により優良銘柄の買いが続き、VN指数は前日比+1.79ポイント(+0.34%)の520.72ポイントで取引を終了。投資家は様子見であったため、出来高が17%減少した。ハノイ株式市場のHNX指数は-0.45ポイントの172.71ポイント。出来高は減少した。

個別では、本日が無償増資1:1の権利落ち日トゥリム住宅開発(NTL)が+2.4%、出来高は3位。ソダ工業団地・都市投資開発(SJS)が+0.62%と不動産株が好調。ドラゴンキャピタルからNuiphaovica鉱産プロジェクトを買取したマッサングループ(MSN)が+5%とストップ高。有償増資を実施予定ナリハミコ鉱産(KSS)も+4.93%と2日続伸。

トピックス

中央銀行:ドン切り下げの噂を否定

5月10日、ブルームバーグがサイゴン証券会長グエン・ズイ・フン氏の予測(株主総会で話した意見)を報道した。内容は「中銀が10年以内に更に通貨ドンを4%切り下げる可能性が高い」。この報道は一時国内投資家に影響されたが、その直後中央銀行は通貨ドンの切り下げを否定した。だが、関連的な動きとして、「自由市場」における対ドル為替レートは20~50ドン上昇している。サイゴン証券側は「会長の発言は個人的発言である」と見解したが、中銀のTran Minh Tuan副総裁は5月13日のTuoi Tre紙の取材に対し、SSIに処分を下すよう、首相及び国家証券委員会に対して文書で要請したことを明かした。(※ベトナムでは、通貨についての正式な発言は中央銀行しかできない)

このニュース関連には、現地紙では様々な反対意見が出た。仲介シェアをサイゴン証券と競争している大手証券のタンロン証券なども3つ理由を挙げ、「しばらく切り下げしないだろう」と分析した。

業績発表情報(内は前年同期比)

- KLS:売上が672億ドン(前年同期比+146%)、税引後利益119億ドン(前年同期は35億ドン赤字)
- BCI:同794億ドン(同+12%)、同290億ドン(同+50.4%)
- HSG:2009年10月~2010年4月までの業績:売上が2兆5760億ドン、税引後利益が2770億ドンと年間計画のそれぞれ51.7%、53.2%を達成した。

OVIC:1兆ドン社債発行

大手不動産ビンコム(VIC)は1兆ドン社債発行したと発表した。社債は5年もの、2年までの利率が16%/年、3年目以降が変動利率(ベトナム銀行12ヶ月預金金利+5.5%)とする。社債発行目的はホーチミン市の中心部にあるEdenプロジェクトを投資する。

本日の注目発表

□カレンダー

権利落ち

- 5/14 BVH 普通配当1100ドン/株、支払予定日:6/10
IJC 普通配当1500ドン/株、支払予定日:5/28
ATA 普通配当1700ドン/株、支払予定日:5/31
NTL 株式配当1:1、発行予定日:5/31
PAC 普通配当500ドン/株、支払予定日:6/8
株式配当10:1、発行予定日:未定
- 5/17 SBT 普通配当1300ドン/株、支払予定日:6/14
GIL 株式配当4:1、発行予定日:6/2
PVC普通配当1200ドン/株、支払予定日:6/25
- 5/18 KHP 普通配当600ドン/株、支払予定日:6/4
VFG 無償増資10:2、発行予定日:7/16
普通配当800ドン/株、支払予定日:6/10

□新規上場

- 5/17 第584交通工事投資建設(NTB)HOSE新規上場
上場株数:3600万株、参考価格:4.2万ドン、初日:±20%
- 5/21 S.P.M(SPM)HOSE新規上場
上場株数:1400万株、参考価格:7.2万ドン、初日:±20%

□株主総会

- 5/14: D2D, VSH
- 5/15: CMG

□対VND為替レート

(データ:ベトナムバンク)

通貨	TTB	TTM	TTS	通貨	TTB	TTM	TTS
AUD	16,780	16,881	17,139	JPY	201	203	207
EUR	23,597	23,668	23,981	SGD	13,555	13,651	13,832
GBP	27,394	27,587	27,952	THB	575	575	601
HKD	2,411	2,428	2,460	USD	18,990	18,990	19,050

□内部者等株式買取・売却発表

- BMI:3/8~5/8、ベトナム海運総公社(VINALINES)が45.3万株を売却、保有株数を76.1万株に引き下げた。
- GMD:3/9~5/9、ベトナム海運総公社(VINALINES)が302万株を売却、保有株数を210万株(4.37%)に引き下げた。
- AGD:3/8~5/10、会長兼社長が10万株を買い入れ、保有株数を173.4株に引き上げた。副社長も5万株を買い入れ、保有株数を100.8万株に引き上げた。
- LCG:リコジ16.6(未上場)が30.8万株を買い入れた。
- CTD:5/13、第1建設資材(FICO、国営)が相対売買で全保有126.6万株(6.86%)を売却した。
- MTG:5/10、副会長が全保有125万株を売却した。その他、役員も5/7に全保有25万株を売却した。
- CSM:5/18~7/12、役員が2万株を売却、保有株数を2.8万株に引き下げる予定。
- HDC:5/18~7/16、会長兼社長が10万株を売却、保有株数を7.7万株に引き下げる予定。
- TTF:副社長が5万株を売却する予定。
- BBC:ペンベト証券が15万株を買い入れる予定。

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

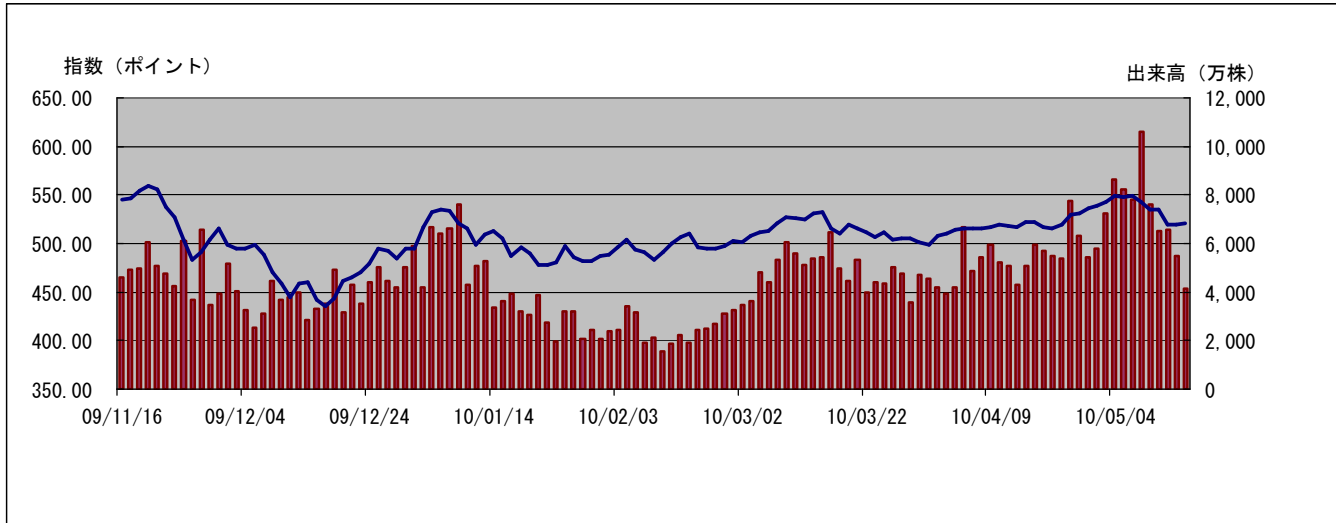
加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

□ VN 指数

VN 指数	520.72	前日比	+1.79 (+0.34%)
全出来高 (万株)	4,556	値上り銘柄数	107
売買代金 (百万 VND)	1,553,303	値下り銘柄数	80

□ VN 指数チャート(日足6ヶ月) ※チャート上の出来高はプットスルー分を含んでおりません。



□ HOSE 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
MSN	マッサングループ	42.0	+5.00	3,595
UIC	イディコ都市住宅開発投資	29.6	+4.96	5,115
MCG	第2電力建設コンサルティング	48.9	+4.94	77,547
KSS	ナリハミコ鉱産	74.5	+4.93	5,687
HLG	ホアンロングループ	42.9	+4.89	6,461

値下り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
NTL	トゥリム都市開発	85.5	-48.80	45,777
ATA	エンタコ	28.1	-6.02	300
PAC	南部バッテリー	70.5	-6.00	849
VNH	ベトナム日本水産	17.6	-4.86	121
VTB	タンビン電子	17.6	-4.86	1,696

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

□ HOSE 売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
SSI	サイゴン証券	39.1	-0.76	91,718
MCG	第2電力建設コンサルティング	48.9	+4.94	77,547
NTL	トゥリム都市開発	85.5	-48.80	45,777
STB	サイゴン商信株式商業銀行	21.7	-0.46	42,165
SJS	ソンダ工業団地・都市投資開発	81.5	+0.62	33,086

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10% (最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。